活き活き　はつらつ　五小っ子！

5五小だより

http://5s.hyama.andteacher.jp

平成２８年５月２日
№.2
東大和市立第五小学校
ＴＥＬ(042)562-1981
ＦＡＸ(042)590-7022

「凡事徹底」

校長　加藤　進

学校経営のキーワードの一つに「凡事徹底」があります。

私がこの言葉を意識するようになったのは、今から４年前に鍵山秀三郎先生（株イエローハットの創業者、ＮＰＯ法人「日本を美しくする会」の相談役）にお会いしてからです。鍵山先生は、素手によるトイレ掃除を通して「心を洗い、心を磨く生き方」を実践されてきました。

元々はご自身が勤める会社の雰囲気を変えるためにトイレ掃除を始めたそうですが、今では、日本全国あるいは世界中にその輪が広がっています。

私も、二度ほど素手によるトイレ掃除を経験しましたが、またできるかというと自信がありません。（是非、五小でも実施してみたいと思っていますが…）しかし、鍵山先生は日本中の数多くのトイレを掃除してきました。ですから、今までの実践から、鍵山先生が何を感じ、何を学んでこられたのかを伺えたことはとても勉強になりました。

その鍵山先生がよく口にされる言葉が「凡事徹底」です。

“平凡なことを非凡に努める”

つまり、当たり前のことを誰もができないくらい徹底してすることです。

鍵山先生の「凡事徹底」とは、他の人ができないくらい徹底して掃除をするということです。言葉で言うのは簡単ですが、それを日々実践することは大変なことです。毎日毎日、人の嫌がるトイレ掃除を実践してこられたからこそ言える言葉であり、重みがあると思います。

それまでは「凡事徹底」という言葉自体もあまり知りませんでしたが（お恥ずかしい話ですが…）、私も「凡事徹底」という言葉をキーワードに使っている以上は、平凡なことを非凡に努められるように頑張りたいと思います。

最後に鍵山先生には「ひとつ拾えばひとつだけきれいになる」という著書があります。私はこのタイトルには二つの意味があると思っています。それは、“ゴミをひとつ拾うとゴミひとつ分だけその場がきれいになる”と“ゴミをひとつ拾うとひとつ分だけ自分の心がきれいになる”ということです。

五小の子供たちにも、凡事徹底（何でもよいですから）を通して心を磨いてほしいと思います。

〈組体操について〉

東大和市教育委員会では、組体操については以下のような方針です。

・平成２８年度は、３段以上のタワー及びピラミッドは行わない。
・平成２９年度以降は、実施の有無を含めて今年度中に決定する。

本校でも、安全面を考慮してタワーとピラミッド（３段以上）は行いません。

なお、来年度以降の実施につきましては、今年度一年間で検討します。状況によっては、来年度以降は組体操を実施しないこともあり得ますので、ご理解ください。